



# NEWS

2007 No.201

## 12月号

全国整備工場の皆様へNGP組合員200拠点がお届けするお役立ち情報

### ガソリン、軽油の価格高騰

## 節約の適切なアドバイスが生むお客様との信頼関係 まずは器具より、省エネ運転の啓もうを

レギュラーガソリンの国内販売価格が1ℓ150円を超えました。

軽油価格も上昇の一途です。一般家庭も、中小の事業所もどう燃料代を節約するかで、頭を悩ませています。ここを商機ととらえ、カー用品店の店頭には省エネ対策グッズが並びます。省エネ対策の適切なアドバイスをどうするか、お客様との信頼関係を築く方策を考えてみたいと思います。

瞬間に1ℓ150円を超えてしまったガソリンははじめとする燃料油、今後どうなるか、経済動向が気になるところです。その一方で、「73年～74年の第1次石油危機のときと比べると、値上がりはしたが価格水準は低い」という認識が、エネルギー行政を所管する経済産業省、石油元売りで支配的です。

第1次石油危機というのは、トイレットペーパーを買うためにスーパー店頭で長い行列が出来たときのことで、当時ガソリン価格は114円まで値上がりしました。今の物価に換算すると、230円前後になるといわれています。だから「まだ安い」というのですが、長らく物価水準が安定的だっただけに急激な値上がり感はぬぐえません。これを当事者である石油元売りも、所管官庁も「安い」というのですから、世界情勢いかんで、ガソリン販売価格は200円まで上がるかもしれません。

燃料油高騰にどう対抗するか、ユーザーとしては深刻な問題になります。ただ、燃料の節約は、CO<sub>2</sub>排出量の削減につながることで、否が応でも省エネに関心が向くこととなります。

最近では、CO<sub>2</sub>削減のために、タイヤメーカー各社から「省エネタイヤ」「エコタイヤ」が発売されています。溝の切り方やコンパウンドを工夫し、適度なグリップ力を与えた上で、地面とタイヤの間で発生する転がり抵抗を減らしたタイヤです。転がり抵抗を

35%低減し、5%の燃費向上を実現したという宣伝文句もありました。

タイヤの場合、省エネタイヤに変えても、空気圧が低ければ、転がり抵抗が大きくなり、燃費の悪化につながります。まず、適正な空気圧を確保した上で、省エネタイヤに切り替えれば、同一タイヤメーカーの製品であれば、社内比較で転がり抵抗を減じている分、燃費に効くこととなります。

一方、省エネタイプのオイルも売られていますが、オイルを含むケミカル関係では、省エネ効果を体感することは難しいようです。オイルを変えたからといって、エンジンそれぞれの手入れ状況が違いますし、運転による負荷のかかり方も違います。一律に宣伝文句通り改善するわけではない、と考えた方が良いでしょう。反対に、添加剤などでお客様自身が高い省エネ効果を持つと思っているものを頭から否定することもできません。信頼関係を築く上では逆効果になります。

それだけ省エネ製品を売るということはデリケートな問題を含んでいる、ということをお忘れください。確実にこれだけとは言えます。急発進や急加速、急ブレーキなど「急」の付く運転操作をしないことは、省エネ運転を実現します。

あるタクシーの営業所でうかがったところ、運転指導をしたことで、ドライバーにより10%～20%の燃費が伸びたという例があります。



ガソリン価格高騰はユーザーのクルマ離れを加速するの。省燃費運転を指導して、まずはクルマに乗ってもらうことが先決か

その営業所では、今はやりの「ドライブレコーダー」をつけ、それに基づく指導を行いました。ドライブレコーダーは、交通事故が起きたときの状況を画像で記録する装置です。画像が記録されるのは事故の直前から、すなわち急激なブレーキ、ハンドル操作をしたときです。画像記録回数を減らす運転が「急」の付く操作をなくし、省エネ運転につながった、とその営業所では分析しています。

やはり、運転は重要要素、ただ省エネグッズを売るだけでなく、適切な運転技術をアドバイスすることが、省エネにつながり、お客様との信頼関係を築くことにつながります。

## いろいろあります、省エネグッズ

# 正しく理解し、適切なアドバイスとともに販売を

省エネ  
グッズ

自動車の燃費性能を向上する製品は、ケミカル類やタイヤなどと幅広く、ユーザーの関心も高まっています。ここでは代表的ないくつかを性能とともに紹介します。POPを付けて店頭に並べると、注目度も上がります。

製品名	性能・特徴	お勧めPOP
 電気系 RitzパワーシフトMZ-001 (リッツコーポレーション)	電気ノイズを除去して電装品の通電効率をアップすることで、エンジンの燃焼効率を上げてトルクや燃費の改善を行う。排出ガスのクリーン化やエンジンの静粛性向上も期待できる。	シガーライターに 差し込むだけで <b>省燃費</b>
 簡易チューニング i-DASH (タニダ)	吸気系のパーツに貼るシールタイプのチューニンググッズ。マイナスイオン化した空気により、エンジンへの吸気をスムーズにすることで燃焼効率を上げ、省燃費に貢献する。	空気を マイナスイオン化して 吸気改善、 <b>効率燃焼</b>
 ケミカル系 フュエルシステム スーパーガストリートメント (呉工業)	ガソリンタンクに入れるだけで、エンジン内をキレイに洗浄。さらに燃料を改質して燃焼効率をアップさせる。エンジンパワーの回復と燃料タンクの水抜き効果も合わせ持つ。	<b>完全燃焼</b> の促進で 燃焼効率を向上
 ケミカル系 燃料太郎 (ニューイング)	給油口から挿入するだけで、半永久的に使用が可能。燃料を細分化することにより、酸素との結合率が上がって燃焼効率が向上し、より大きな爆発のエネルギーを得ることが可能。	<b>半永久的</b> に効果がある 省燃費グッズ
 省燃費オイル GTXスーパーFE (カストロール)	5W-20という低粘度でエンジン回転に与える抵抗が少なく、パワーロスを抑えることによって燃費性能を向上。部分合成油だから、高いエンジン保護性能が長期間持続する。	<b>低粘度で高い</b> 省燃費性能を実現
 省燃費タイヤ DNAエコス (横浜ゴム)	転がり抵抗の軽減とグリップを両立したゴムを使用。物理的な負の力を軽減したことにより、着実に省燃費効果やそれに伴う排出ガスの低減を実感することができる。	<b>転がり抵抗</b> を軽減して ムダな摩擦を排除

専門家が  
アドバイス!

## 期待度が高いと反発も大きい 製品の紹介と同時に適切な運転方法を伝授

昨今の原油高騰は異常なほどだ。くわえて、それに伴う周辺商品の値上がりも続いている。こういう時期だから、カー用品店の店頭では「省燃費グッズ」が脚光を浴びている。昨年の夏ごろから専用コーナーが目立ち始め、さまざまな関連商品が並べられるようになった。

もともと、日本人は省燃費に関心が深い。しかし、それは基本的にクルマ本体の性能に対してで、カーグッズにそれを求める人はあまり多くなかった。その理由は簡単だ。省燃費グッズの効果に納得性が低かったことと、費用対効果(この場合、グッズの値段と得をするガソリン代の費用差)が悪かったためである。ところが、今回はそんな理屈以上にガソリン代が高騰してしまった。危機感を持つ

ユーザー心理に対応して、多くのグッズが出てきたというわけだ。

省燃費グッズの主なもの大きく分ければ6つになる。ひとつは電気系に作用するもので、通電効率を上げることで省燃費を図る。ふたつ目は吸・排気系の効率を向上させるものだ。3つ目は添加剤系。エンジンオイルや燃料に添加してエンジンなどに作用してパフォーマンスを向上させる。4つ目は燃料改質系。燃料タンクに入れると燃料の燃焼効率が上がるという。5つ目はエンジンオイル。これは20年以上前から、低燃費オイルがうたってきた。6つ目はタイヤ。転がり抵抗を軽減させることにより、省燃費を実現している。

電気系と吸・排気系、燃料改質系は比較的高額なものが多い。だから、省燃費に至る仕

組みや、実際の効果を明らかにしないと支持は得にくい。一番無難なのが添加剤系。一部を除けば価格が手ごろだが、ユーザーの期待度はあまり高くない。

ただ、どのグッズでも効果に個体差があるため、ユーザーにはメーカーがうたう効果と同時に、過度の期待が禁物であることを伝える必要がある。そうでなければ、クレームのタネを植え付けることになりかねない。いずれにせよ、一番効果がある省燃費の手段は、アクセルを踏み込まないように心掛けるといった運転方法に尽きる。グッズを押し付けるよりもこういったアドバイスをキチンとするほうが、長い目で見ると信用につながるのではないだろうか。

(カー用品販売アドバイザー・西村秀幸)

## 協同組合の商業用DVD完成 マルトシ青木の工場現場を撮影 山本自動車さんらのご協力に感謝

NGP協同組合の商業用DVDが完成しました。12月13日から15日まで東京・有明の東京ビッグサイトで開かれた「エコプロダクツ2007」のNGP協同組合ブースでお披露目を行い、使用済自動車の適正処理を通じたNGP協同組合の環境・リサイクルへの取り組みを宣伝しました。

このDVDの撮影は11月5、6日に組合員・(株)マルトシ青木の工場などを利用して行いました。NGP協同組合の仕事のわかりやすく伝えることを目的にしたDVDを制作するため、車両入庫、フロン回収、エアバッグ破壊、検品・登録・受注・梱包・出荷の部品に関わる業務、解体・プレス業務と、撮影は多岐にわたりました。このほか、事故(再現)の撮影なども行っています。

撮影の最中は、余計な音を拾わないようにするため、通常の業務日であるにも関わらずすべての業務をストップし、撮影に集中しました。車両の提供を含め、組合員・(株)マルトシ青木の全社員にご協力を頂いています。

また、お取引先の(株)山本自動車さんをご紹介いただきました。整備工場のシーンは初日の午後半日をまるまる使いましたが、営業時間終了後にも及んだ撮影に山本自動車さんのご協力をいただき、無事収録することができました。

さらに7日は東京・鮫洲の品川陸運局に場所を移し、廃車手続きのシーンを撮影しました。このとき、事務の方に所定の席に着いて



カメラが回って緊張する瞬間。余計な音が入らないように工場の作業をストップし、総動員でDVDを撮り上げた



いただくなどの配慮を頂き、わずかなシーンでしたが、リアルな場面を収録することができました。協同組合員各社において、地域の産業展、環境展に出展し、自動車リサイクルやリサイクル部品を宣伝する機会が増えています。こういうときに最新のDVDを活用してください。NGP協同組合の活動が、10分程度の収録時間でわかりやすく、親しみやすくまとめられています。

DVD撮影に全面的に協力いただいた(株)マルトシ青木、山本自動車さん、さらに品川陸運局の皆様にご感謝いたします。



DVD制作に協力いただいた山本自動車さん。業務中にもかかわらず、夕方までほぼ半日、快く事務所前を貸してくれた



ニュース

### 大石名誉顧問を訪問

### 新体制への移行を報告し、意見を交換

大橋岳彦理事長、青木勝幸会長・副理事長らNGP協同組合の幹部は11月16日、大分県別府市の自宅で療養中の大石一彦名誉顧問を訪ね、新体制に移行したことを報告するとともに、今後の自動車リサイクル部品業界のあり方について意見交換をしました。

大石名誉顧問は、先に開かれたNGP協

同組合の総会にもメッセージを送っていただき、この業界の先行きを心配しています。自動車リサイクル部品市場を拡大するために、お客様を中心に考え、供給性を高めるような措置をとることが当然なことと考えており、同時に基本となるNGPの品質と在庫はしっかり守って欲しい、と話していたそうです。



大石名誉顧問を囲んで談笑。今後の業界のあり方について意見を交換した



## 多田自動車商会 大阪モーターショーに出展

# 七色のマーチ・リムジンでリサイクル部品をPR

NGP協同組合の(株)多田自動車商会(平田武士社長)は、11月30日から12月3日まで大阪市住之江区南港北のインテックス大阪で開かれた第5回大阪モーターショーに単独で出展しました。大阪モーターショーは毎回30万人以上のモーターファンが集うビッグイベントで、(株)多田自動車商会はホンダ、スズキなどが出展した2号館にブースを設け、来場者



リサイクル部品の実物を展示しながら、廃車リサイクルに興味をもってもらうようステージを組み立て、自動車リサイクル事業者の存在を示していた

へ、自動車リサイクルの仕組みと理解を訴えました。

ブースの中で人目を引いたのが、リサイクル部品をつなぎ合わせて作り上げた7色の日産「マーチ」のリムジンです。自動車リサイクル部品は修理費用の軽減だけでなく、循環型社会の形成、さらには修理にともなうCO<sub>2</sub>排出量の削減にもつながります。また、夢を広げるという楽しい活用法もあることを乗りの良いレゲエのリズムとともに訴えました。

解体業は現在、「くるマック」などの廃車の直接引き取りまで行い、ユーザーの身近な存在になろうとしています。ブースには社員が交代で詰め、リサイクル部品と廃車処理についてのアンケート調査も実施しました。アンケート



3台分の部品を作り、つなぎ合わせた「マーチ」のリムジン。車検を取れば実際に乗れる仕上がりは注目の的だった

回答者には繰り返し使えるハート型リサイクルカイロを配布、お礼の中にもリサイクルの重要性を強調していました。

## 初級講師・指導員合同会議を開催

# 教育・研修活動の充実のため、新体制で論議を深める

NGP協同組合の教育委員会、指導委員会による初級講師・指導員合同会議が11月16日、17日、東京・五反田のゆうぼうとで開催されました。合同会議は、指導委員会担当の河村理事、教育委員会担当の山田理事はじめ、各支部の初級生産・フロント講師、指導員が参加し、前期の初級研修会における反省点や改善事項などについて活発な論議を交わしました。

また、中村商品管理委員長、津田システム委員長も加わり、商品管理委員会への質問・要望や、現在検討されているNGPシステムの改修について、教育・指導を行う立場で意見提出を行いました。また2日目は、初級講師、指導員それぞれ分かれた討議をし、担当者間で率直な意見交換を行いました。なお、合同会議の冒頭、初級生産講師2名、初級フロント講師7人の任命式を行っています。



力強いNGP協同組合を作るため、初級講師、指導員合同会議で若いエネルギーをぶつけ合った

## 組合員情報変更

支部	会社名	変更内容	変更後	変更日
北海道	Rパーツモイ	住所	〒078-3165 北海道留萌市藤山町16	平成19年10月28日
北関東	有限会社しのぶや	会社代表	代表取締役 小林達也	平成19年10月28日
東海	株式会社コマゼン	移転	〒498-0066 愛知県弥富市楠1-26-2 TEL:0567-68-4182 FAX:0567-68-4183	平成19年11月6日
中四国	ウエイクパーツ	住所	〒700-0956 岡山県岡山市当新田396-1	平成19年11月2日
九州	有限会社パーツランド東部 (変更後は株式会社パーツランド東部)	組織変更・移転	株式会社パーツランド東部 〒861-1115 熊本県合志市豊岡2000番地158 TEL:096-248-2333 FAX:096-248-6788	平成19年11月12日

### NGP日本自動車リサイクル事業協同組合事務局

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F  
TEL:03-5475-1208 FAX:03-5475-1209  
<http://www.ngp.gr.jp>

### (株)NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3丁目25番33号 長田ビル2F  
TEL:03-5475-1200 FAX:03-5475-1201